

1. 美野島陸橋

美野島陸橋は、博多区美野島3, 4丁目に位置する陸橋です。
陸橋の長さは189メートル、幅は13メートル、橋が完成したのは昭和50年です。



【北側から撮影】



【南側から撮影】

コンクリートが傷んで橋の寿命が縮まる主な原因は、主に水が入ることによります。右下中央の写真のように橋の表面から雨水が浸透し、コンクリート内に水が侵入し、部分的な鉄筋の露出や、ひび割れなどが発生しています。したがって、これらの補修を行うだけでなく、水の侵入を止めるため、舗装をはぎ取って防水処理を行う橋面防水工を施工する必要があります。また、防音壁が老朽化しているため、防音壁を新しくします。



【橋台のひび割れ】



【橋脚の水漏れ跡】



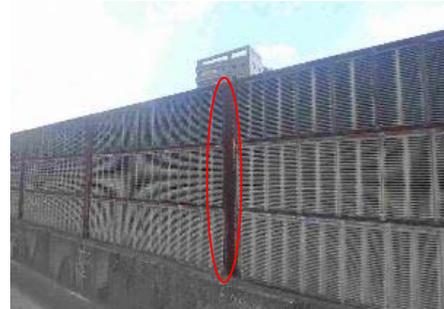
【橋脚の鉄筋露出】



【舗装の痛み】



【防音壁の基礎部(壁高欄)の損傷】



【防音壁の腐食】